

統合医療推進議員連盟の基本的考え方(加筆案)

自由民主党統合医療推進議員連盟

背景

- 高齢化とともに、生活習慣、心理、社会、経済、環境等が複雑に絡んだ慢性疾患が増加
- 高騰する医療費の適正化、病気の予防、生活の質(QOL)の向上が最重要課題
- 超高齢化と少子化による人口減少の結果、社会保障制度の持続可能性に懸念
- 健康の保持・増進による長寿とともに、人間の尊厳を大切にする医療を望む声

基本理念

統合医療とは、現行の医療制度とともに、漢方や鍼灸などの伝統医療、食の安全と食育、健康増進のための住環境・社会環境の整備など、健康増進のためのあらゆる活動を統合する医療と、それに関係する活動を言う。統合医療には「医療モデル」と「社会モデル」があり、互いに補い合って健康長寿社会の実現を目指す。

- ① 生活習慣改善とセルフケアを支援し、病気予防・健康寿命延伸・QOLの向上を目指す(医療)
- ② 伝統医療などの智慧を生かし、医療費の適正化による持続可能な医療を構築(医療)
- ③ 生きがいと人間の尊厳を大切にする医療を構築(医療)
- ④ 互いのセルフケアを支え合う永続的なコミュニティを構築(社会)
- ⑤ ソーシャルキャピタル(社会関係資本)の醸成・活用による健康の社会的格差を是正(社会)

今後の取り組み方針

○上記の基本理念に沿って、以下の取り組みを進めていく必要がある。

- 政府は、健康長寿社会にふさわしい医療とまちづくりを推進
- 地方公共団体は、地域の特性を生かした健康長寿に寄与する医療とまちづくりを推進
- 医療保険者と医療関係者は、医療費の適正化と人間の尊厳を大切にする医療を推進
- 企業は従業員の健康と職場環境に配慮し、地域環境の保全に心がける
- 国民はセルフケアに心がけ、互いの健康とQOLを支えるコミュニティの構築に努める

○当議員連盟としては、各省が基本理念に沿った取り組みを進めていくよう求めていくこととし、各省の取り組み状況を今後とも確認・注視していく。

○以下を要望したい。

(1) 医療モデル実現への要望事項

内閣官房

- 国際的知財戦略の面から、日本の伝統的な医療、食文化等の研究推進とその保護

厚生労働省

- 病気の予防、健康寿命の延伸、QOLの向上に寄与する医療(システム)を推進
- 医療費の適正化と持続可能な医療に寄与する医療(システム)を推進
- 患者の希望をもとに治療の選択の幅を広げ、人間の尊厳を大切にする医療を推進

消費者庁

- 機能性食品・サプリメント等の安全性と有効性の研究をさらに推進し、エビデンスを公開

文部科学省

- 病気の予防と健康寿命の延伸を促す学校教育・生涯教育を推進

農林水産省

- 環境保全型の持続可能な農林水産業を推進し、安全・高品質な食材を確保
- スマイルケア食(介護食品)の市場拡大を通じて、農林水産業と食品産業を活性化
- 漢方薬の原料栽培による生薬の安定供給と地域の活性化

経済産業省

- 病気の予防と健康寿命の延伸に寄与する産業・技術を推進

総務省

- 医療費の適正化と健康寿命の延伸を目ざす自治体独自の政策・活動を支援

(2) 社会モデル実現への要望事項

内閣官房

- 日本の伝統的な医療、食文化等の研究結果をもとに、その国際的な活用を構築

厚生労働省

- 予防から治療、看取りまでの一貫した「地域包括ヘルスケア」を構築
- 医師・医療関係者の適正配置等による地域間・社会間の健康格差を是正

文部科学省

- 人間の尊厳に根ざし、生きがいを育む学校教育・生涯教育を構築
- 統合医療に関わる研究・教育機関の充実と人材育成

農林水産省

- 病気の予防と健康寿命の延伸を促す食育、グリーンツーリズム等を推進
- 有機農産物や地域の独自性を生かした安全・高品質の食材による地域経済の活性化
- 「花きの振興に関する法律」にもとづき、花き産業の育成と花き文化の普及を推進

経済産業省

- 病気の予防とQOLの向上に寄与する職場環境を整備

国土交通省

- 病気・災害の予防とQOLの向上に寄与する住環境、通勤環境等を整備
- 国民の健康に寄与し、災害時のセーフティネットを支えるまちづくり

環境省

- 地球環境にやさしく持続可能なエネルギー技術開発を支援
- 医薬品、農薬、産業廃棄物等による環境汚染の実態調査と規制の強化

総務省

- 地域コミュニティの構築に寄与する自治体独自の政策・活動を支援

スポーツ庁

- 国民ひとりひとりにスポーツを根付かせ、心身ともに健康な地域社会づくり

以上